

第7回 逗子海水浴場の運営に関する検討会 概要

日時：平成30年10月2日（火）

14時30分～16時00分

場所：逗子市役所5階 第4会議室

1 開会

事務局より、逗子海水浴場の運営に関する検討会（以下「検討会」という。）は傍聴できることと、報道機関の頭撮りについて説明した。

2 議題

(1) 平成30年度逗子海水浴場（以下「海水浴場」という。）の運営報告

事務局から海水浴場の運営について資料「平成30年度逗子海水浴場 報告書」のとおりに説明した後、出席者から海水浴場の運営に関する所感が述べられた。以下、概要。

■利用者に関する内容

（海水浴場の風紀）

- 大きな事故なく無事に終わることができたので、風紀の維持を来年もお願いしたい。
- シンボルロードを見たところ客層が変わってきていて、海水浴場が良い方向に向かっていると感じる。
- 来場者は増えているが、細かいルールについても徹底して守られていると感じた。
- あり方検討会の時代は、パトロールやごみ拾いに行く際、気を引き締めて取り組まなくてはならなかったが、今年は海を楽しみながら取り組むことができた。
- 「日本一規制が厳しい海水浴場」から「日本一安全な海水浴場」になってきていると感じた。
- 逗子の魅力を発信していくためにも、継続して風紀の維持に努めて欲しい。
- 来場者は増えているが反比例的に犯罪は減っていて、条例等ルールの効果が現れていると感じる。
- 組合の様々な取組が実を結び、安心できる状況を作ることができていると思う。
- 市の財政状況が厳しい中で、条例施行後5年間で最高の人出となり、注意件数は増えているものの、多くの関係者の協力があり、安全・安心の維持がされていて、ファミリービーチとしての認識が定着してきていると感じる。
- 地元の人や子どもが遊びにくることが増えてきて、そのような状況が当たり前になってきていると感じる。
- 子どもが何度も遊びにいけるくらい安全な海になったので、気を緩めず来年も継続し

て欲しい。

- 急性アルコール中毒が増加しているの、来年は厳しく取締りを行うべき。
- 海の近くに住んでいるが、落ち着いた海水浴場になってきていると感じる。
- 水難事故がおこることもなく、海を安全に楽しんでもらうための子ども用ライフジャケット、ランディーズの無料貸出が定着してきたように感じている。
- 組合による主体的な砂浜の管理が実を結んでおり、海水浴場の雰囲気が良い方向に変わってきていることは来場者も実感していると思う。
- 36万人もの来場者があったのにも関わらずトラブルがなかったことは、大きなことだと感じる。
- 注意件数は増加したと報告されているが、マリネパトロールに参加した際は注意をする回数が少なかったの、日によって海の雰囲気にムラがあると感じた。

(ルールを守らない利用者)

- 海に来るまでルールを知らずに来場したことによって、ルール違反をしたまま居座る来場者がいるため、事前周知には力をいれていかななくてはならない。
- 電車で来る来場者向けに、鉄道会社に協力を呼びかけてルールの禁止をアナウンスしてもらおう等の事前周知を行ってはどうか。
- 複数回注意を受ける来場者に対しては、引き続き注意を行わなくてはならない。
- ルールを守らない人が居辛い雰囲気を感じている姿が見受けられた。
- 報告書にも記載があり、現場でも感じるのだが、ルールを守らない外国人、複数回注意を受ける来場者が増えてきているため、対策やアイデアを考えていきたい。

(外国人)

- 1度注意しても言うことを聞かない外国人が増えている。

(水上オートバイ)

- 水上オートバイの騒音について真摯に対応してくれたこともあり、近隣マンションからは音が小さくなったという声があげられた。
- 水上オートバイの騒音は全く気にならないレベルにまで軽減されていると感じる。
- 昨年問題となった、田越川河口付近から水上オートバイの積み下ろしをしているという話は聞かなかった。

(ごみ)

- 海の家から出たごみについて、軒先に置く際はビニールシートで覆うことが徹底されていたため、カラスの鳴き声等の被害は昨年度と比べても軽減されていた。
- 組合による夜間パトロール、清掃のおかげで街中が綺麗になったと感じる。

- 街中のごみ拾いを組合が行っているが、地域に住んでいる人達にもこの取組が広がって欲しいと思う。
- 田越川河口の両端に砂が堆積し、ごみも捨てられており印象が悪いので、浚渫を行った後、土砂をそのままにしないで欲しい。

■海の家に関する内容

(海を家の音楽・イベント)

- 海を家の音楽による近隣住民への影響はなく、組合の管理が行き届いていると感じる。
- 組合の努力により、ウォーターパークが集客の目玉、核となり、ファミリービーチの象徴となっていた。
- ウォーターパークは好評だったと聞いていて、組合の無料券配布についてもよかったと思う。
- ウォーターパークはその色合いもよく、子どもが楽しんでいる姿を見ることができてよかった。
- 西浜で行われていたバンジージャンプのアトラクションもよかったと思う。
- 海を家の敷地内で、利用者が楽器を演奏していたことについて、組合内のルールで注意を行って欲しいと思う。

(チェックリスト・イエローカード等ルール認識)

- 2年連続でイエローカードの発行がなかったことから、組合のガバナンスがきいていると感じる。

(その他)

- 怪我の内訳を見ると、切り傷が増えていて、実際、砂浜にガラス、石、貝殻が増えていのように思える。
- 今年は波の影響もあり、海中にある大きな石や貝によって、切り傷が増えたように思えるので、シーズン前に海中の清掃があってもいいのかもしれない。
- 黒門駐車場前から134号に入る道路において、満車待ちの車と信号待ちの車の区別がつかないことで日常的に渋滞が発生している。
- 民間の駐車場に深夜の時間帯、違法駐車がされていて、特に土日は10台程止められているため、月極の契約者が駐車できない状況になっている。

■逗子海水浴場の振興策の提案

- 夏の間海水浴場がこれだけ賑わっているのだから、街中の商店街にも好影響を与えられると思うので、回遊性を高めるための取組を行ってはどうか。

- 海岸中央入り口通路の水たまり対策として、通路内に排水溝を設置する、嵩上げた道を作る等して欲しい。
- 来場者 36 万人分の排水が夏の間行われるので、環境に配慮した排水対策をして欲しい。
- 次回、新宿自治会より海水浴場の報告が行われる予定。

(2) その他

事務局から今後の予定について次のとおり説明があった。

- 来年度の方向性を決めるため、市長に今年度の海水浴場の運営に関する検討会報告書を提出する。
- 報告書は、次回以降の検討会において課題と対応策、振興案を議論し作成していく。
- 現行の検討会が2月に解散されるにあたり、現構成団体には新たな検討会においても参加してもらえるようお願いしたい。

次回の開催について 11 月上旬から中旬で予定することとなった。

以上